

遊ぶ学ぶ集う

ASOBU

MANABU

TSUDOU



9

モエレ沼公園

【地図】D-2

札幌市の市街地を公園や緑地の帯で包み込もうという「環状グリーンベルト構想」の拠点公園として、昭和 57（1982）年度から造成が進められました。

平成 10（1998）年 7 月に第一次オープン、平成 17（2005）年 7 月にグランドオープンしました。

総面積 189 ヘクタールの公園は、ごみ処理場の上に造られたものです。

ごみの埋め立ては昭和 54（1979）年から平成 2（1990）年まで行われ、その間に約 270 万トンの廃棄物が運び込まれました。

公園の基本設計は、20 世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチ。園内には、センターハウス「ガラスのピラミッド（愛称：「HIDAMARI」）」、東区唯一の山で標高 62 メートルの「モエレ山」、水が地上 25 メートルまで噴き上がり、荒波を表現した「海の噴水」など見所がたくさんあります。

「公園全体がひとつの彫刻」というコンセプトで造成された「モエレ沼公園」は、平成 14（2002）年度に公園として初めてグッドデザイン大賞を受賞しました。

所在地・アクセス

モエレ沼公園 1 ほか

管理事務所（ガラスのピラミッド内） TEL 011-790-1231

スポーツ施設の予約（4 月 20 日～11 月 20 日） TEL 011-792-4054

中央バス（「あいの里教育大駅」行きおよび「中沼小学校通」行きの系統）

「モエレ沼公園東口」下車徒歩 15 分

駐車場利用時間 午前 7 時～午後 10 時（入園は午後 9 時まで）

HP moerenumapark.jp/

HPのQR



彫刻家イサム・ノグチ モエレ沼公園の設計者

イサム・ノグチ（1904-1988）は、幅広いジャンルで活躍したアメリカの彫刻家です。制作の中心となったのは、石や金属、陶といったさまざまな素材の特徴を生かした彫刻作品ですが、公園や庭園、橋やモニュメントなど公共的建造物のデザイン、日本のちょうちんを現代化した照明器具「あかり」や、家具、舞台美術なども手がけ、美術史で語り継がれる様々な作品を残しました。

モエレ沼公園は、ノグチが生前最後に手がけた「遺作」ともいうべき作品ですが、札幌にはもう一つ彼の作品があります。大通西 8 丁目（大通公園内）にある「BLACK SLIDE MANTRA（ブラック・スライド・マントラ）」がそれで、黒花崗岩の光沢が美しい作品です。この作品は滑り台にもなっており、子どもたちが作品にじかに触れ、楽しみながら理解することができる彫刻です。



10 サッポロさとらんど

【地図】C-2

札幌中心部から車や地下鉄でおよそ30分のところにあります。札幌ドーム10.5個分、60ヘクタールを超える敷地には、農園や牧場、炊事広場、パークゴルフ場、ガーデンなどが市民の憩いの場・レジャーの場として利用されており、広い園内をSLバスや貸し自転車を使って移動しながら、様々な体験を楽しめます。

さとらんどセンターでは、通年行えるバター作りを始め、夏はアイスクリーム作り、秋はそば打ち、冬はとうふ作りなど様々な手づくり体験を実施。体験農園では、アスパラガス、ミニトマト、トウモロコシ、エダマメ、じゃがいも、サツマイモなど季節野菜の収穫体験ができます。ふれあい牧場では羊、やぎ、馬、うさぎがおり、引き馬や馬車、えさやり体験を実施しています。さとらんど交流館には、さとらんど市場があり、札幌近郊や石狩管内の新鮮野菜を販売しており、季節のイベントなども行われます。



札幌の縄文文化が体感できる 丘珠縄文遺跡

丘珠縄文遺跡は、サッポロさとらんど造成に先立ち、平成4～5（1992～1993）年に実施した試掘調査で発見され、市内でも有数の広がりをもつ約2,500～2,200年前の縄文時代 晩期～続縄文時代の遺跡です。札幌の低地部に広がった環境に適応した人々のくらしの原形を表し、縄文文化から続く札幌の歴史を示す代表的な遺跡の一つです。平成30（2018）年には、サッポロさとらんど敷地内に、その魅力を発信する2つの施設がオープンしました。

●おかだま縄文展示室
丘珠縄文遺跡の出土品などを展示し、情報を発信する施設です。さとらんどセンター2階 入場無料
休館日：11月4日～4月28日の月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始

●丘珠縄文遺跡体験学習館
縄文体験（火おこし、土器パズル、土器づくり、玉づくり）や発掘調査の基礎整理（遺物の水洗い、土壌選別など）を行う施設です。入場無料（土器づくり、玉づくりは有料）
休館日：11月4日～4月28日
最寄り駐車場は、さとらんど第4駐車場



所在地・アクセス

丘珠町584番地2 TEL 011-787-0223
中央バス「丘珠高校」下車徒歩10分
利用時間：（4月29日～9月30日）午前9時～午後6時
（10月1日～4月28日）午前9時～午後5時
休園日：4月29日～11月3日（無休）
11月4日～4月28日（月曜日、祝日のときは翌日、年末年始）
HP www.satoland.com/

HPのQR



11 美香保公園

【地図】A-3

札幌で最初の都市計画公園として造られたこの公園には、カエデ類、アカナラ、ドロノキなどの樹木がたくさんあり大きな林となっています。公園内には美香保体育館のほか、照明設備のある野球場やテニスコートなどの人気施設が充実しています。

また、昭和48（1973）年から毎年開催している「ペットコーナー」も好評。オープンの期間は、おおむね6月中旬から8月下旬までです。さらに、同公園内には平成2（1990）年に地元の篤志家から寄贈のあったボタンなどが見学できる「牡丹園」があり、毎年6月頃になると見事な花を楽しめます。

「美香保」という名称は、この土地の寄贈者である宮村、柏野、大塚の3人の名前の先頭の文字に漢字を当てて付けられました。



所在地・アクセス

北20～22条東4～5丁目
TEL 011-789-4361 (伏古公園管理事務所)
地下鉄南北線「北24条駅」3番出口徒歩15分
中央バス「北21東8」下車徒歩10分

12 伏古公園

【地図】B-4

この公園は、野球ファンやテニスファンのほか、地域の方の散歩やジョギングの場としても人気があります。

中でも子どもたちに人気なのが、令和2（2020）年12月にリニューアルした「タッピーランド」。東区のマスコットキャラクター「タッピー」をテーマにした遊戯広場で、大型コンビネーションなど大小の遊具を多数設置。

所在地・アクセス

伏古1条2丁目
TEL 011-789-4361 (伏古公園管理事務所)
中央バス「伏古2条3」下車徒歩3分
中央バス「札幌小学校」下車徒歩3分

13 大友公園

【地図】B-4

大友亀太郎が造った御手作場（模範農場）の跡地に作られた公園です。御手作場に水を引くために掘られた「大友堀」が伏籠川に注ぐ様子をイメージした用水路と、当時の歴史をわかりやすく解説した歴史解説板があります。



所在地・アクセス

北13条東16丁目3
TEL 011-781-3521 (東区土木部維持管理課)
地下鉄東豊線「環状通東駅」4番出口徒歩3分

14 ひのまる公園

【地図】A-2

明治10（1877）年に設立された「日の丸農場」の跡地に設けられた公園です。公園内にはヤチダモ、ハルニレ、イタヤカエデなど1,200本を越す樹木が残る貴重な自然林があり、その中をめぐる散策路では、緑の中の散歩を楽しむことができます。そのほか、林の中の遊水路で水遊びを楽しんだり、テーブル付きのベンチでピクニックを楽しんだり、楽しみ方はさまざまです。

また、葉を落とし、枯れ木立となる冬の公園は夏とは違った趣があり、歩くスキーコースとして利用されています。



所在地・アクセス

北41条東10丁目1
TEL 011-781-3521 (東区土木部維持管理課)
地下鉄東豊線「栄町駅」3番出口徒歩12分
中央バス「北42条東10」下車徒歩1分

16 パープルロード

【地図】B-4～D-1

環状通からモエレ沼公園まで、伏古拓北通沿いの6.1キロメートルにわたってフジの木が植えられた東区のシンボルロード。伏古地区がかつては「藤古」と呼ばれていたことにちなんで整備されたもので、初夏になると350本を超えるフジが華麗な花を咲かせます。特に、環状通から札幌中学校付近にかけてはフジの木ですっかり覆われた散歩道になっています。この小道には、フジのほかにもシラカバ、ハルニレ、ツツジ、ライラックなど4千本を超える木が植えられています。



所在地・アクセス

伏古拓北通
TEL 011-781-3521 (東区土木部維持管理課)

15 北園公園

【地図】B-3

3種類の大型複合遊具を中心にちょっとした遊園地気分が味わえる公園です。カラフルな色使いが特徴で、いろいろな遊びが楽しめて子どもたちの歓声が絶えません。



所在地・アクセス

北22条東14丁目1
TEL 011-781-3521 (東区土木部維持管理課)
地下鉄東豊線「元町駅」4番出口徒歩4分
中央バス「元町駅」下車徒歩4分

17 大学村の森

【地図】A-3

明治時代は札幌農学校の農場だった場所です。北海道大学の職員住宅が数多くあったこの地域が大学村と呼ばれていたことにちなんで名付けられました。緑の枝を広げたハンノキの大木が生い茂っており、その木陰には木製のテーブルやベンチが置かれ、のんびりとした時間を求める人たちが集う場所となっています。また、子どもたちが遊べる遊戯広場もあり、ブランコ、シーソー、滑り台などが設置されています。



所在地・アクセス

北28条東4丁目
TEL 011-781-3521 (東区土木部維持管理課)
中央バス「北30東8」下車徒歩8分

水遊びができる公園・緑地

東区内には徒渉池や遊水路などがあり、水遊びも楽しめます。利用時期などについての問い合わせは、モエレ沼公園は現地管理事務所（011-790-1231）、それ以外

の公園・緑地は東区土木部維持管理課（011-781-3521）へ。



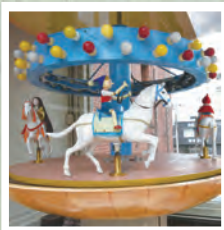
- ・モエレ沼公園（モエレ沼公園1ほか）
- ・ひのまる公園（北41条東10丁目1）
- ・東苗穂北公園（東苗穂10条2丁目21）
- ・苗穂グリーン公園（北8条東19丁目3）
- ・中沼公園（中沼西3条1丁目1）
- ・札幌公園（東苗穂8条3丁目3）
- ・丘珠公園（北37条東30丁目3）
- ・大友公園（北13条東16丁目3）
- ・北光緑地（北27条東1丁目2）
- ・雁穂公園（北13条東16丁目3）

18 東区民センター 【地図】A-4

東区役所との複合施設で、500人収容の大ホール、100インチのビデオ装置を備えた視聴覚室、料理講習ができる実習室、会議室など大小11室（別館含）を一般貸出しています。

また、3階には蔵書数約33,000冊の図書室もあり、多くの方に利用されています。

センターの入り口には、区制20周年と区民センター開館15周年を記念して平成4（1992）年4月に設置された「夢をはぐくむ・からくり時計」があります。毎日午前8時～午後7時の1時間ごとにタマネギ部分が上下に分かれ、中から白馬に乗った童話の主人公たちが現れます。



所在地・アクセス

北11条東7丁目1-1 TEL 011-742-5500
 地下鉄東豊線「東区役所前駅」4番出口徒歩2分
 中央バス「東区役所前駅」下車徒歩2分
 年末年始は休館（図書室は、図書整理日は休室（センター休館日は休室））
 HP higashi.kumin-c.jp

HPのQR



地区センター

区内に3館あり、地域の皆さんの文化・スポーツ活動の拠点施設として利用されています。ホール、集会室、和室、実習室などの貸室事業のほか、各種講座やコンサート等などの事業、一般無料開放などを行っており、図書室もあります。

地区センターの利用時間は、午前9時～午後9時（年末年始は休館）。図書室の利用時間は、午前9時～午後5時（休室日：月曜日、第4金曜日、祝日、蔵書一斉点検日、年末年始）。

19 ふしこ地区センター 【地図】C-3

所在地・アクセス

伏古11条3丁目1-15
 TEL 011-785-6323
 中央バス「伏古10条3」
 下車徒歩3分
 中央バス「伏古11条3」
 下車徒歩1分
 HP fushiko.sakura.ne.jp



HPのQR



20 栄地区センター 【地図】A-2

所在地・アクセス

北36条東8丁目1-25
 TEL 011-704-6005
 中央バス「北37東8」
 下車徒歩3分
 HP sakae-center.com



HPのQR



21 苗穂・本町地区センター 【地図】B-4

所在地・アクセス

本町2条7丁目2-10
 TEL 011-784-7833
 地下鉄東豊線「環状通東駅」
 2番出口徒歩20分
 中央バス「本町2条6」
 または「本町2条8」下車徒歩5分
 HP nh-chikucen.com



HPのQR



22 元町図書館 【地図】B-2

昭和59（1984）年1月に開館。一般書約57,000冊、児童書約23,000冊のほか、さまざまな雑誌や新聞なども備えています。閲覧室は館内閲覧や参考図書を用いての調査などに利用できます。また、子どもを対象とする読み聞かせの会が定期的に開催されています。

館内の端末やご家庭のインターネット環境などから、札幌市の図書施設の図書・視聴覚資料（CD、DVDなど）の検索や取寄せも可能です。

■札幌市の図書館ホームページ
 【パソコン・スマートフォン】www.city.sapporo.jp/toshokan/
 【携帯電話】www.library.city.sapporo.jp/m/



所在地・アクセス

北30条東16丁目3-13 TEL 011-784-0841
 地下鉄東豊線「新道東駅」3番出口徒歩10分
 利用時間：火・水・木曜日（午前9時15分～午後7時）、
 月・金・土・日曜日・祝日（午前9時15分～午後5時）
 休館日：第2・4水曜日、蔵書一斉点検期間、年末年始



HPのQR
【パソコン・スマホ】



HPのQR
【携帯電話】

23 札幌市こどもの劇場「やまびこ座」 【地図】B-3

人形劇、児童劇などの児童文化の創作・学習・発表・鑑賞のための総合劇場として、昭和63（1988）年8月にオープン。外観はUFOをかたどった、地下1階地上2階のユニークな建物です。ホールでは、人形劇などを鑑賞することができるほか、地下1階には人形や芝居の大道具、小道具を制作する美術工作室、講習会やリハーサルなどのための研修室、会議室があります。



所在地・アクセス

北27条東15丁目1-1
 TEL 011-723-5911
 地下鉄東豊線「元町駅」2番出口徒歩5分
 中央バス「元町駅」下車徒歩5分
 利用時間：午前9時～午後5時
 休館日：月曜日（祝日のときは翌日）、年末年始
 HP <https://koguyama.jp>

HPのQR



児童会館

児童会館は高校生以下のすべての子どもたちが自由に利用できる施設で、子どもたちが興味をもつような行事をたくさん行っています。ミニ児童会館（小学校内に整備している児童会館）は、その小学校に通う子どもたちが自由に利用できる施設となっています。

どちらも放課後、保護者の就労などにより留守家庭となる小学生のお子さんの預かりの事業等も行っています。

令和5年4月に本町小学校敷地内に移転予定

札幌市児童会館ホームページ
www.g-kan.syaa.jp



名称	所在地	電話番号
新生児童会館	北8条東7丁目1-3	011-711-1339
ひのまる児童会館	北38条東9丁目1-29	011-752-1551
伏古児童会館	伏古10条3丁目6-8	011-782-5620
苗穂児童会館	苗穂5丁目7-1	011-711-8433
→移転先：苗穂・本町児童会館	本町2条7丁目1-30	011-768-8667
札幌児童会館	東苗穂9条3丁目2-30	011-791-5200
元町児童会館	北21条東18丁目5-1	011-784-6664
丘珠たから児童会館	北35条東23丁目7-10	011-784-8095
栄西児童会館	北46条東5丁目3-18	011-752-8363
北光児童会館	北18条東5丁目1-1	011-753-6353
東苗穂児童会館	東苗穂5条2丁目2-10	011-786-3191
北栄児童会館	北30条東6丁目1-15	011-711-3755
元町南児童会館	北16条東16丁目2-1	011-785-6148
丘珠ひばり児童会館	北丘珠4条1丁目12-5	011-785-6137
東雁来児童会館	東雁来14条2丁目1-1	011-214-9215
栄西小はんのき児童会館	北39条東4丁目1-1	011-768-8883
札幌小ミニ児童会館	東苗穂7条2丁目3-1	011-781-2818
苗穂小ミニ児童会館	北9条東13丁目1-1	011-731-5977
中沼小ミニ児童会館	中沼町73番地10	011-790-4733
北園小ミニ児童会館	北25条東4丁目3-1	011-876-8010
元町小ミニ児童会館	北25条東17丁目1-1	011-788-4040
東光小ミニ児童会館	本町2条1丁目2-32	011-374-7744
栄小ミニ児童会館	北42条東10丁目2-1	011-594-8153
栄東小ミニ児童会館	北46条東13丁目1-1	011-788-4171
札幌小ミニ児童会館	伏古1条2丁目1-31	011-788-6791
伏古北小ミニ児童会館	伏古11条1丁目2-10	011-214-9110
元町北小ミニ児童会館	北31条東14丁目1-1	011-214-1246
栄緑小ミニ児童会館	北51条東10丁目1-1	011-792-1043

24 科学であそぼ「おもしろ実験室」

身の回りの不思議な自然現象に対する興味・好奇心を高め、直接体験を通して探究心、創作心、創造心などの「科学する心」を育てることができればと、北海道電力が平成7（1995）年に開設。小・中学生を対象に科学実験教室を定期的で開催しています（事前に応募が必要）。また、子ども向けの科学に関する図書の閲覧・貸し出し（会員のみ）を行っています。



所在地・アクセス

苗穂町1丁目1-20 TEL 011-742-5546

HPのQR



JR「苗穂駅」下車徒歩20分

中央バス「北6条17」下車徒歩15分

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：毎週日曜日、月曜日、祝日、年末年始、
ゴールデンウィーク、その他臨時休館日あり

駐車場：20台程度

HP www.hepco.co.jp/corporate/nextgeneration/omoshiro/index.html（おもしろ実験室ホームページ）

工場見学

社会科見学といえば工場見学。東区には学べる施設がたくさんあります。※平日のみや期間限定の見学、前日までに予約が必要な工場がありますので、事前に各工場のウェブサイトまたは電話で事前にご確認ください。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、見学の受入れを中止する場合があります。

25 中沼資源 選別センター

【地図】D-1

HPのQR



札幌市内から排出される「びん・缶・ペットボトル」全体の約7割を処理しています。1日の処理能力は110トンで、選別のみの施設では国内最大級です。



所在地・アクセス

中沼町45番地24 TEL 011-790-3253

中央バス「リサイクル団地」下車徒歩10分

見学時間：午前9時～午後3時30分

見学できない日：土・日・祝日・年末年始

HP www.kankyousapporo.jp/about/access/nakanuma_shigen

26 中沼プラスチック 選別センター

【地図】D-1

HPのQR



市内で排出される家庭系容器包装プラスチックを国及び指定法人が定める分別基準に適合するように選別して圧縮梱包などの処理を行う施設です。

※容器包装プラスチックとは、ポリ袋・ラップ類、トレイ・パック類、プラスチック製ボトル類、プラスチック製ふた、発泡スチロール製緩衝材などプラマークがついているものの総称です。



所在地・アクセス

中沼町45番地11 TEL 011-790-4450

中央バス「リサイクル団地」下車徒歩10分

見学時間：午前9時～午後3時30分

見学できない日：土・日・祝日・年末年始

HP www.kankyousapporo.jp/about/access/nakanuma_plastic

27 北海道醤油株式会社

HPのQR



【地図】B-4

大正7（1918）年に工場が設立されて以来、苗穂地区でしょうゆを製造し続けている歴史のある工場です。



所在地・アクセス

苗穂町2丁目3-1 TEL 0120-120-280

中央バス「北6条17」下車徒歩2分

見学時間：午前10時～午後12時、午後1時～午後3時

休館日：土・日・祝祭日、ゴールデンウィーク、お盆、
年末年始

見学人数：5名様まで、事前予約必要
HP www.tomoechan.jp/

28 ミルクの郷

HPのQR



【地図】C-2

酪農専門農協「サツラク」の牛乳工場。「牛の館」では、牧場の雰囲気そのままに牛が餌を食べる姿を見ることができます。「ミルク館」では、牛乳や乳製品の製造過程を見学できます。



所在地・アクセス

丘珠町573番地27 TEL 011-785-0201

中央バス「東苗穂14条1丁目」下車徒歩3分、

「丘珠高校」下車徒歩15分

HP www.satsuraku.com

8 雪印メグミルク酪農と乳の歴史館 ※16ページをご覧ください